

條件トシテ通信院線ニ統合スルコトト相成候條右御了知相成度候
進而本件實施ニ關シテハ更ニ各府縣ト具體的專項協議ノ豫定ニ有
之候得共別紙御参照ノ上對策御考慮置相成ト共ニ、通信院側ヨリ確
實ナル代替専用通話回線ノ提供逐次行ハルル豫定ナルモ之ガ完了迄
ハ尙相當期間ヲ要スベキヲ以テ其ノ間ニ於ケル經常保守及必要ナル
整備ニ付テハ萬遺漏ナキヲ期シ、通信機能ノ低下ヲ來スガ如キコト
ナキ様特ニ御留意相成度候

決戦非常措置要綱ニ基ク電気通信設備ノ
動員整備ニ關スル件

昭二九四七
閣議決定

第一方 針

本邦ニ於ケル電気通信設備ノ動員整理ヲ行ヒ、要員、物資、資金
ノ徹底的經濟化ヲ圖ルト共ニ、非常時ニ於ケル各廳施設ノ綜合的
利用ヲ可能ナラシメ、以テ戰時下國家ノ樞要通信施設特ニ國土防
衛通信網ノ急速ナル完成ヲ期セントス

第二 要 領

(一)有線設備ノ統合整理ヲ行フ

各廳有線設備ノ統合整理ニヨリ、主要物資ノ回收活用ヲ圖リ、
以テ施設ノ強化、機能ノ向上ヲ期スルト共ニ、空襲其ノ他大災

害ニ對應スル鞏固ナル通信系統ヲ整備スル爲左ノ措置ヲ講ズ

(イ) 主要區間回線ノ統一收容

各區電氣通信ノ主要區間回線ヲ通信院ケーブルニ統一收容ス
之ガ爲市外ケーブル網改造工事ノ促進ヲ圖ル

(ロ) 短距離區間回線ノ線路統一

短距離區間ノ回線ハ原則トシテ通信院線路ニ統一ス

(ハ) 市街地線路ノ統一

市街地ニ於ケル通信回線ハ原則トシテ通信院地下線路ニ統一
ス

(ニ) 無線設備ヲ整備シ運用ヲ統制ス

非常災害時ニ於ケル無線通信機能ノ活用ヲ全カラシメ、以テ通

信連絡ノ絕對確保ヲ期スル爲、重要地ニ對シ超短波多重通信施
設其ノ他非常用無線設備ノ擴充整備ヲ圖ルト共ニ無線通信ノ運
用ヲ統制ス

(三) 非常時ニ於ケル施設ノ綜合的利用ヲ圖ル

並ニ其ノ他非常事態ニ對應シ、各區有無線通信施設ヲ綜合一體
的ニ利用シ得ル如ク之ガ計畫並ニ施設ヲ爲ス

(四) 施設計畫ノ綜合調整ヲ強化ス

國家ノ樞要通信施設特ニ國土防衛通信網ノ最重點的整備ヲ行フ
爲、各區有無線通信施設計畫ノ綜合調整ヲ強化ス

(五) 施設ノ建設保守ヲ一元化ス

技術ノ統一向上及建設、復舊工事ノ迅速化並ニ要員、物資、資

金ノ徹底的經濟化ヲ圖ル爲、各總電氣通信施設ノ建設保守ハ原則トシテ之ヲ通信院ニ一元化ス

第三 措 置

(一) 本要領ノ實施ニ依リ回收シ得ル主要物資ハ國土防衛通信施設ノ整備ニ優先的ニ充當ス

(二) 本要領ニ依リ回線ヲ通信院ニ移管シタル場合ニ於テハ現在線路ノ有スル綜合的且特殊の機能ヲ保持スルニ必要ナル通話回路ヲ當該國ニ專用セシムルモノトス

(三) 本要領ヲ具體的實施方策ハ通信院ニ於テ關係各總擔當協議シテ之ヲ策案スルモノトス

(四) 本要領實施ニ際シテ會計上必要ナル措置ヲ講ズルモノトス

備 考

一、軍用電氣通信設備ニツイテハ其ノ特殊性ニ即應スル如ク特別ノ措置ヲ講ズルモノトス

二、鐵道専用通信設備ニツイテハ其ノ特殊性ニ鑑ミ鐵道輸送ノ運營ニ支障ナカラシムル様措置スルモノトス

三、運輸通信大臣通信施設整備ニ關スル年次又ハ臨時的ナル計畫ヲ定ムル場合警察通信施設ニ關スル事項ニ付テハ内務大臣ニ協議ノ上之ヲ爲スモノトス

決戰非常措置要綱ニ基ク電氣通信設備ノ
動員整備ニ關スル件申合事項

首題ノ旨ニ關シ内務省關係事項ニ付テハ左記ノ通譯解カ至實施スル
モノトス

記

- 一、第一方針中國土防衛通信網中ニハ警察、防空通信施設ヲ包含ス
ルモノトス
- 二、統合整理ヲ行フベキモノハ現在警察電話線ノ全部トス
- 三、無線設備ノ整備ニ關シテハ從來ノ内務省警察專用無線施設計畫
ノ趣旨ノ實現ニ努ムルモノトス
- 四、無線設備ノ整備統制ハ現ニ警察ニ許容セラレアルモノ及之ト同

性質ノモノノ將來ノ整備ニ支障ヲ與フルニアラザレモノトス

(例ヘハ警視廳本廳ト移動自動局トノ無電、水上警察署ト見張トノ無電ノ如キモノ)

五、警察通信施設ノ整備及運営ノ改善等ニ關スル事項ハ移管後ニ於テモ内務省及關府縣ニ於テ計畫ヲ設定シ通信院ニ之ヲ提示スルモノトス

六、非常災害時又ハ障礙時ノ修理、應急復舊ハ警察通信ニ供與ノ回線ニ付テハ最優先的ニ取扱フモノトス

七、警察上ノ必要ニ基ク緊急ナル通信需要(警備、災害、退舍ノ臨時移轉其ノ他ノ臨時緊急ナル通信需要ノ如キ)ニ付テハ緊急架設其ノ他必要ナル措置ヲ講スルト共ニ事宜ニ依リテハ警察側ニ

於テ臨時架設等ヲ行フコトアルモノトス

八、移管ニ依リ専用スル回線ニ付テハ警察業務ノ特殊性ニ應ジ必要ナル指令通信、同時通話、自動直結、寫真電送其ノ他ノ特殊運用ニ支障ナカラシムルモノトス

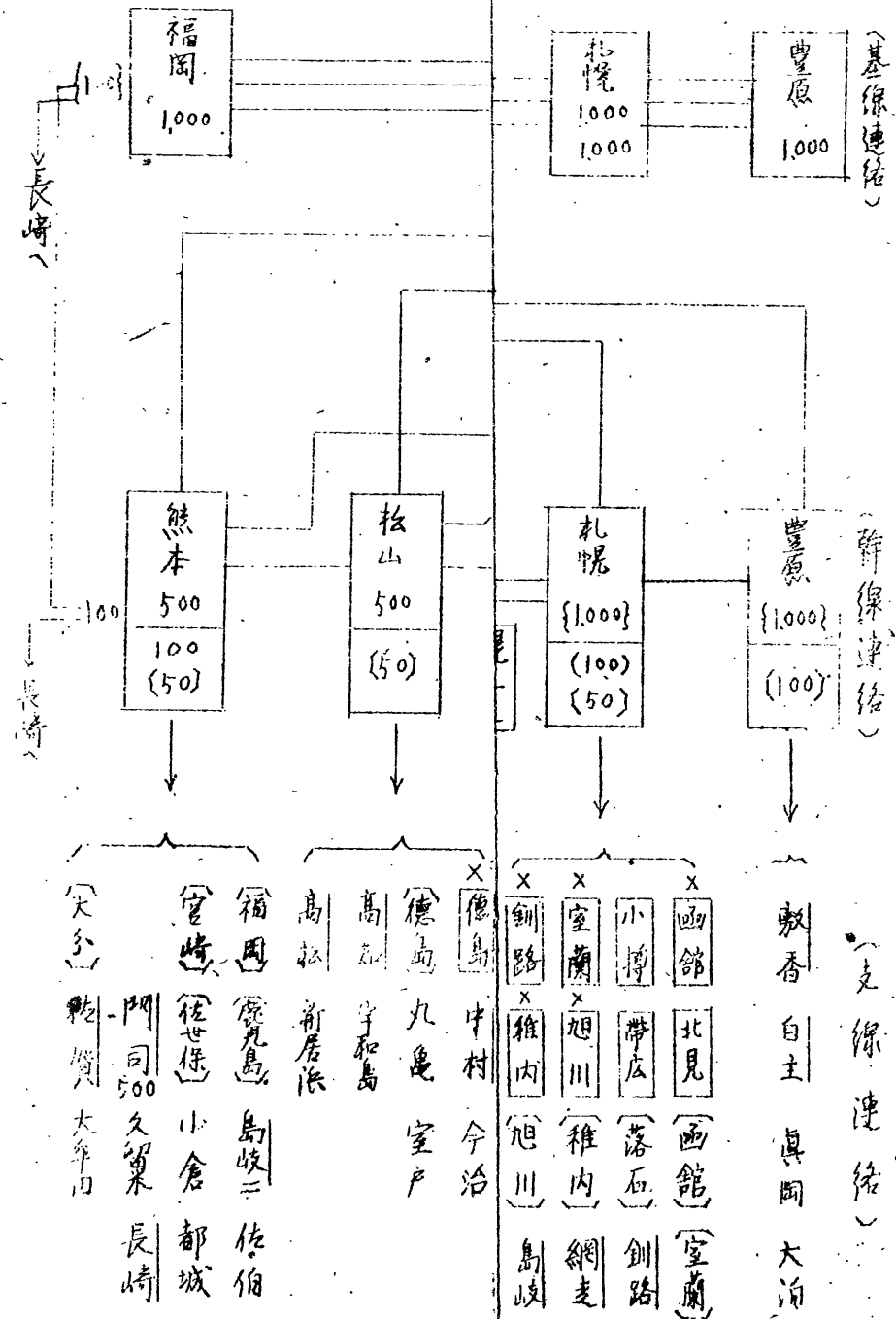
九、統合ニ伴フ専用材料其ノ他ノ所要經費ハ現在ニ於ケル實質上ノ支辨經費ヲ超ヘザル範圍ニ於テ且財政上容易ニ負擔シ得ル程度ニ止ムルモノトシ之ガ決定並ニ變更ニ付テハ内務省ニ協議スルモノトス

一〇、前記五、七、八等ノ事項ノ實施ニ必要ナル職員、資材等ハ依然之ヲ警察側ニ存置スベキモノトス

昭和十九年四月十一日

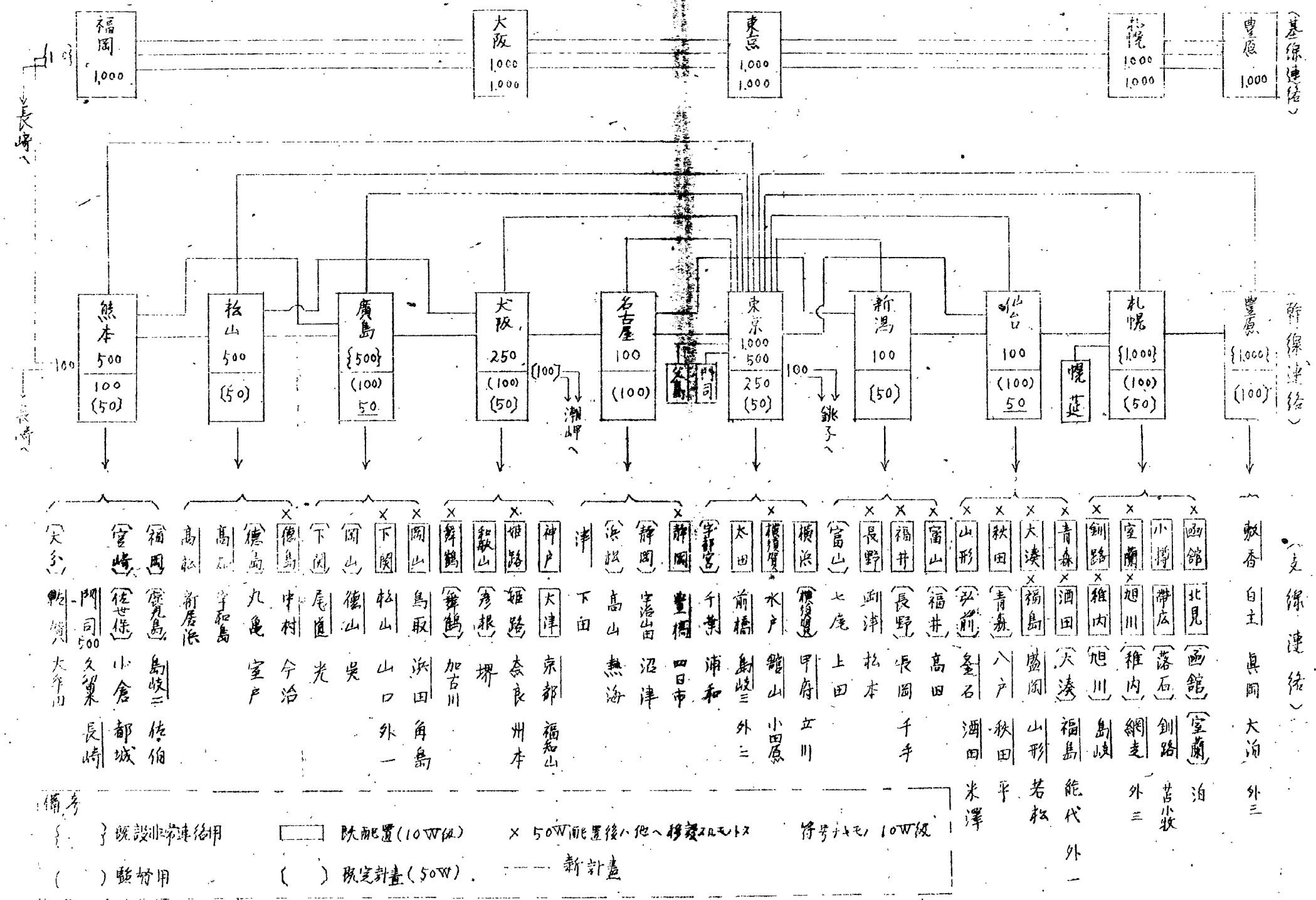
内務次官
通信院總裁

非常用無線連絡系統圖



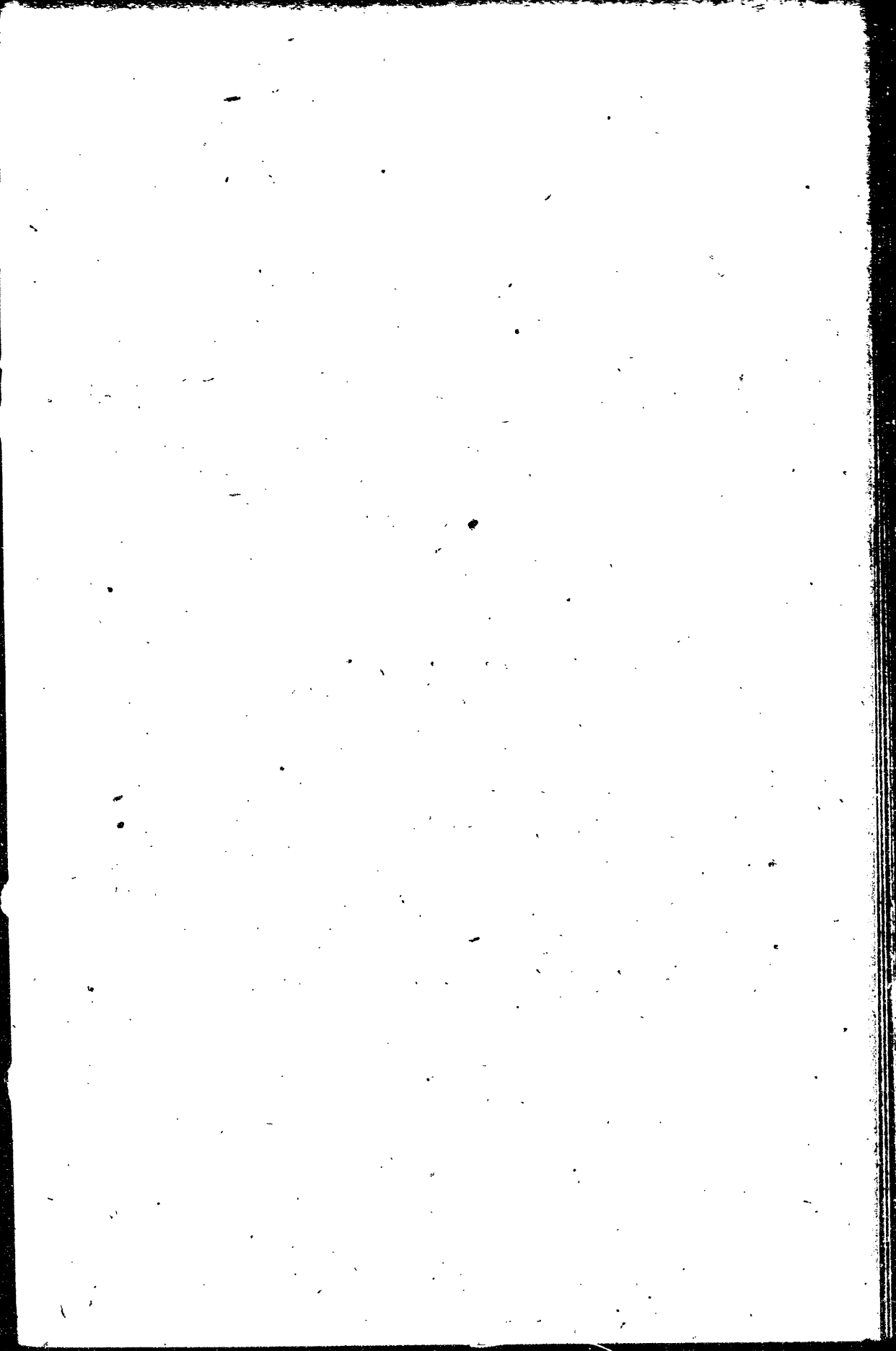
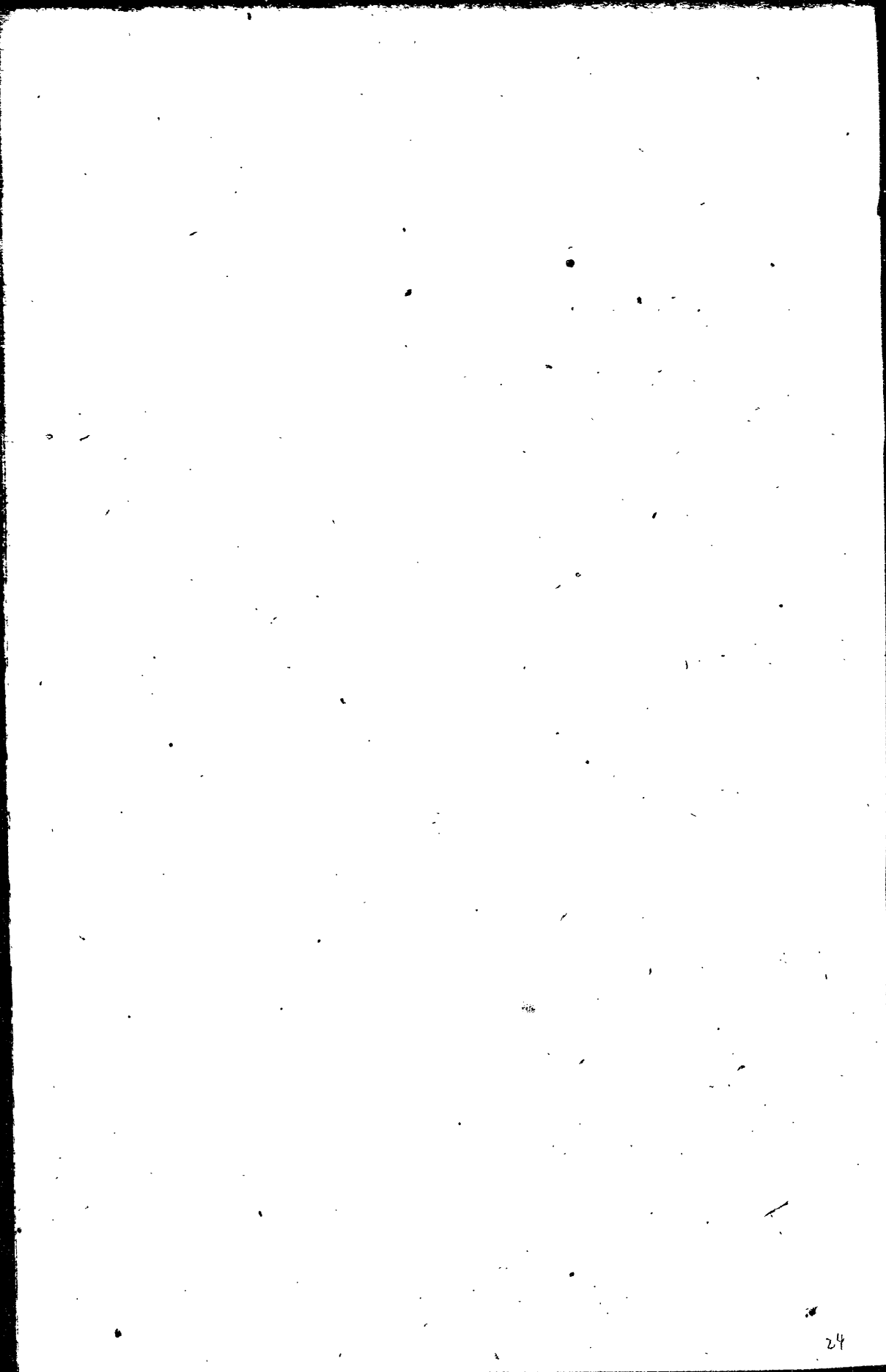
23-1

7



裏面白紙

23-1



懇談會ニ於ケル議題

- 一 缺員ノ狀況迄之カ充足方策
- 一 網紀肅正方策
- 一 教養實施ノ實狀並之カ改善方法
- 一 其ノ他

参 考

警察通信ニ關スル主ナル通牒

一 警備通信取扱ニ關スル件通牒

(昭和十六年七月三十日)
警發甲第一四八號

二 警察電話緊急保全ニ關スル件通牒

(昭和十六年八月十五日)
警發甲第二五五號

三 廳府縣連絡警察電話通話規程制定ニ關スル件依命通牒

(昭和十六年八月十五日)
發 警 第 五 八 號

四 緊急事態ニ於ケル警察情報ノ取扱ニ關スル件通牒

(昭和十六年九月二日)
警務發甲第七四號

五 同報無線電報警察通信規程制定ニ關スル件依命通牒

(昭和十六年九月十七日)
警務發甲第五三號

六 警察電話ニ依ル即報連絡ニ關スル件通牒

(昭和十六年十一月二十一日)
警務發甲第二二〇號

七 戰禍ニ對スル復舊用電線配給ニ關シ電線連絡設置ノ件

(昭和十六年十二月二十六日)
警務發甲第二四八號

八 戰時災害警備情報ニ關スル件次官通牒

(昭和十八年七月二日)
發警 第四九號

九 同 件

(昭和十八年七月十四日)
警務發甲第一五一號

一〇 警備通信ノ取扱ニ關スル件

(昭和十九年四月十一日)
警務發甲 第六一號

一一 警備通信取扱ニ關スル件

(昭和十九年四月二十六日)
警務發甲 第七二號

一、決戦非常措置要綱ニ基ク電氣通信設備ノ動員整備ニ關スル件

(昭和十九年五月三日)
發 醫 第 四 九 號

同報無線電報試驗通信結果調

(一九五七)

一、試驗實施要領

昭和十九年四月十四日午後三時四十分頃各廳府縣警察部長宛
醫務課長名ヲ以テスル左記試驗電報ヲ同盟通信社本社内中央
電信局分室ニ發信方依頼ス

記

「本電報ハ同報無線電報ニ依ル試驗通信ナリ本電受信ノ上ハ
受信ノ狀況受信全文書面ニテ報告アレ」

(暗號一號符ヲ使用)

二、送信狀況